

美しい森林づくりのモデル的な取組

名称： 森林づくりと水土保全のモデル林 (スギ・ヒノキの超長伐期施業)
場所： 茨城森林管理署 横山国有林 1074へ1外9林小班 高萩市
面積： 16.09ha 樹種：スギ、ヒノキ、他広葉樹
林齢： 100年他(1910年植栽他) 機能類型区分：水源かん養タイプ
森林現況： 育成単層林(一部天然生林)

○目標とする森林： 大北川は県内最大の二級河川で下流では明治時代以降、水力発電が行われており、多目的ダムが近年建設されたことから、良質で豊かな水の供給源としての森林を、今後も長期にわたって育成するため、諸被害に強い多様性に富んだ森林

○誘導手法： 間伐を計画的に実施しつつ、伐期齢を更に長期化した超長伐期施業

○作業経過
1983年 1074林班内 約6ha 20%間伐
1992年 1077林班内 約8ha 20%間伐
2002年 1077林班内 約4ha 14~29%間伐

○施業効果 上層木の伐採により広葉樹が進出し、水源かん養機能が維持されている

前
(間伐を暫く行っていない箇所)



撮影：2008年6月(1074林班)

後
(間伐を適宜実施した箇所)



撮影：2008年6月(1077林班)

【連絡先】茨城森林管理署 050-3160-6005
関東森林管理局 <http://www.kanto.kokuyurin.go.jp>

記載年月：2008年7月
林野庁 <http://www.rinya.maff.go.jp>